

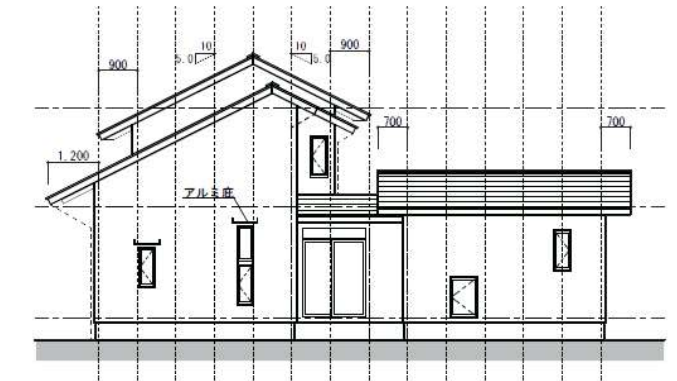
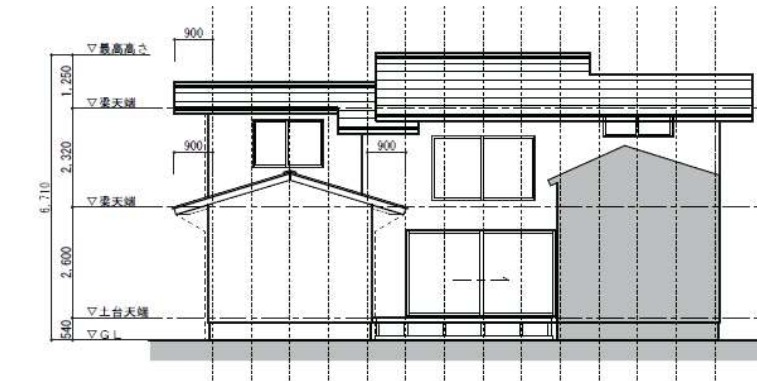
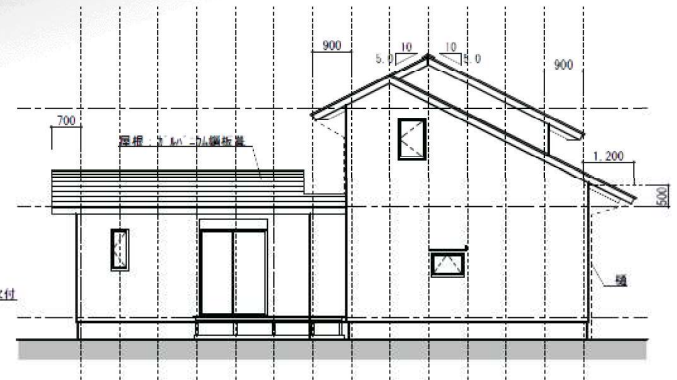
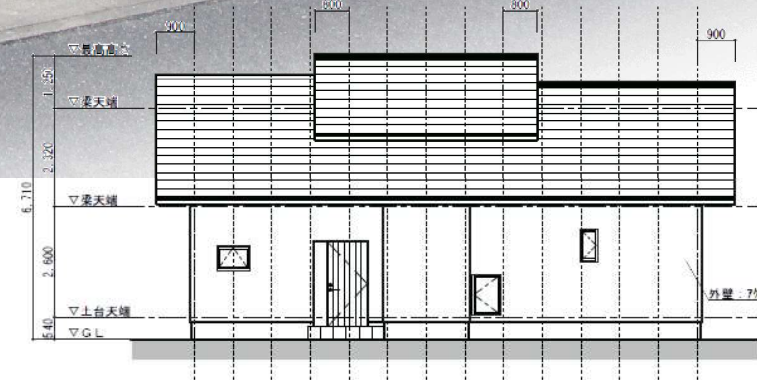


カフェと住まいを楽しむお家

住居は平屋風に、カフェはデザインに変化を持たせて、斜めに配置することでプライバシーを守りつつも大きな窓からの景色を楽しめるお家になりました。

居住性やデザイン性を高めるための工夫

- 店舗の外壁はブルーの杉板張りにし、住宅とデザインを変化させました
- カフェ部分と住宅を斜めに配置し、窓越しに目線が合わないよう配置しました
- ペレットストーブの暖かさが部屋全体に行き渡るように吹抜けを大きく設け、アイアン手すりでも光も遮らないようにしました



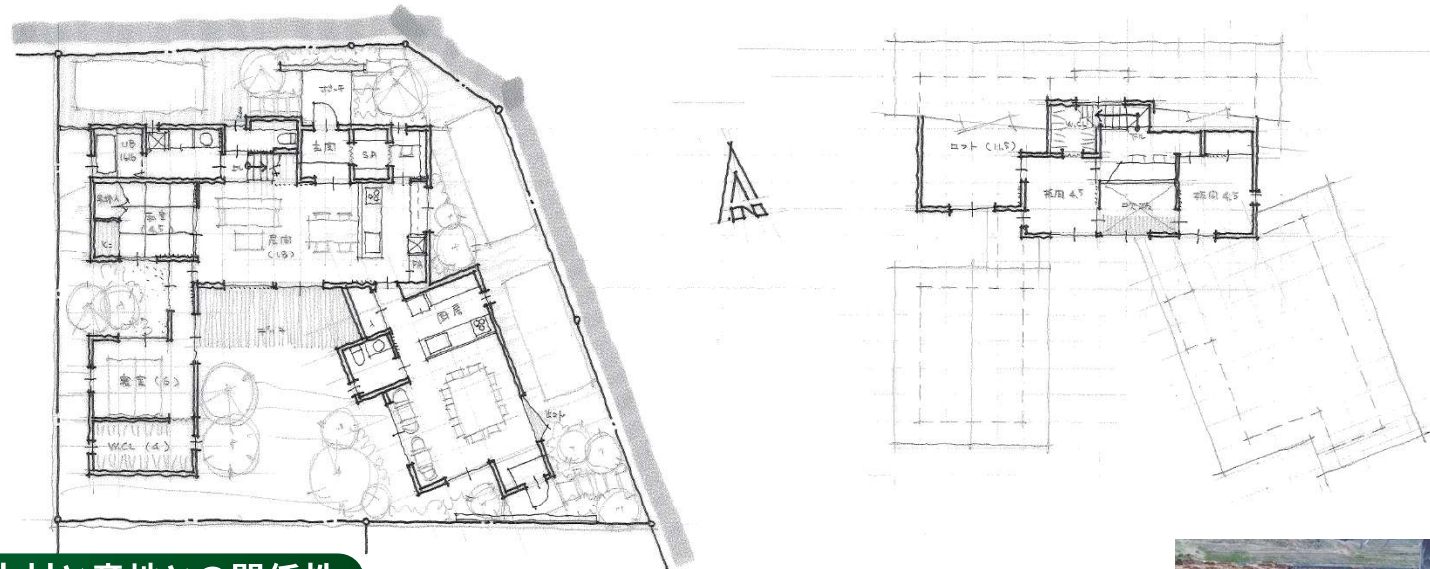
設計コンセプト

店舗と住宅、それぞれの空間を尊重して

- ① ゆったりとした時間が流れる落ち着いた雰囲気のカフェ。大きな窓からは中庭が望めます。
- ② カフェから住居スペースが見えないように建物の配置と板塀などで工夫し、住まい手もお客さんも気兼ねなく過ごせます。
- ③ アイアン手すりが特徴の吹抜けは大きく設け、ペレットストーブにより床下から家全体を暖めます。
- ④ 2階の共有スペースに設けた造作ソファは2人掛けのサイズで読書をしたり少しこもれるスペースになっています。
- ⑤ 吹抜けに面した2階のカウンターは大きな窓から外の景色が見え、パソコン作業の合間に目を休めることもできます。



建築概要



使用した木材と産地との関係性

宍粟杉へのこだわり

宍粟は良い杉もあれば、シミや節の多い使いにくいすぐ見入り混じっています。だからこそ、使いにくいところも下地材に使ったり、欠点除去をして綺麗に使い切る努力をしています。木材の90%は宍粟の杉・桧と、近くの山の木の家づくりを行っています。



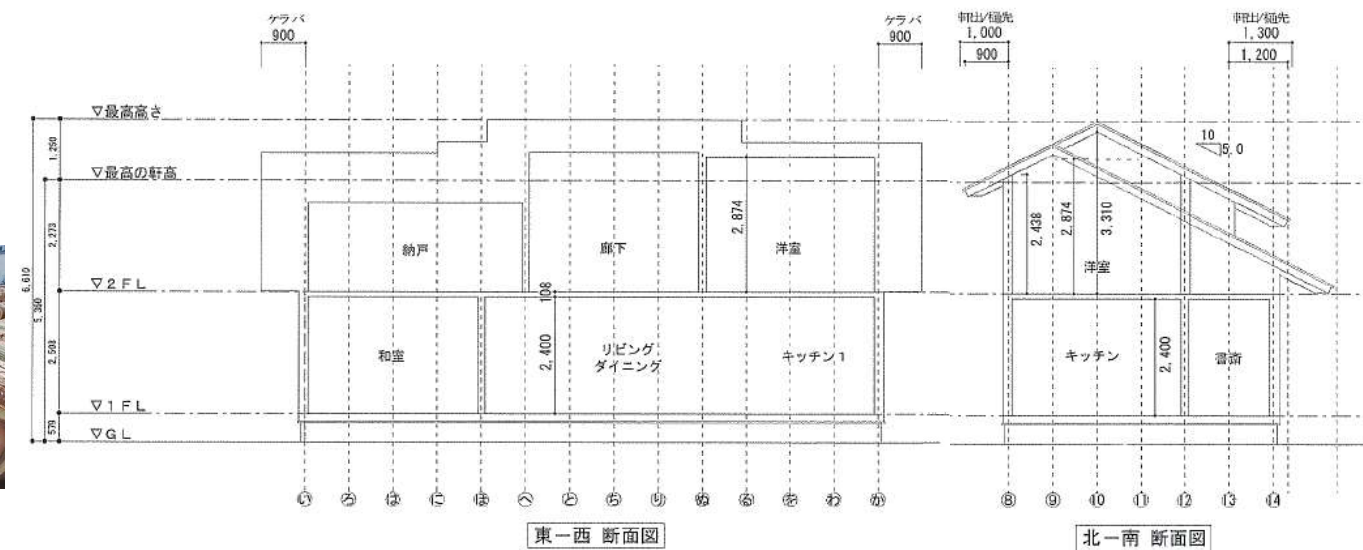
木材の利用を進める構法

構造材から仕上げ材まで自社で製作しています

柱や梁の構造材はもちろん、垂木や間柱などの下地材、床・壁・天井・枠まわりなどの仕上げ材もすべて自社で製作しています。

木材をリサイクルした木質燃料

住宅を建築する際に発生した端材やおがくずを木質の固形燃料として再加工したものです。冬の暖房器具として使用するペレットストーブに利用しています。



所在地 兵庫県加古郡稲美町

主要用途 一戸建て

敷地面積 286.63㎡ (86.70坪)

建物面積 1F 116.24㎡

2F 38.62㎡

合計 154.86㎡ (46.84坪)